

令和5年度  
(第51期)

事業報告

自:令和5年4月1日  
至:令和6年3月31日

公益財団法人 高梨学術奨励基金

## 1. 事業の状況

令和5年度事業計画に基づき、若手・特定研究助成、刊行助成及び高校生の調査研究成果発表大会助成の公募を行いました。55件の応募があり、選考の結果、若手研究助成33件(総額2,290.4万円)、特定研究助成1件(189万円)、高校生の調査研究成果発表大会へ助成1件(93万円)合計35件、2,572.4万円の助成を行いました。尚、刊行助成への応募は有りませんでした。

また、高校生の調査研究成果発表大会への助成金支出元は50周年記念事業として積立てた資金より支出しております。

明細は下記の①分野別集計及び②分野別助成対象者の通りとなっております。

### ① 分野別集計

・若手研究助成(満39歳以下が対象)

(単位:万円)

分野	申請件数	助成件数	助成額
考古学	22	12	1,001.4
文献史学	26	19	1,162.0
美術史	1	1	27.0
文明興亡史	2	1	100.0
合計	51	33	2,290.4

・特定研究助成

(単位:万円)

分野	申請件数	助成件数	助成額
考古学	1	1	189.0
文献史学	2	0	
美術史	0	0	
文明興亡史	0	0	
合計	3	1	189.0

・高校生の調査研究成果発表大会助成

(単位:万円)

分野	申請件数	助成件数	助成額
	1	1	93.0

・令和5年度助成総額:2,572.4万円

## ② 分野別助成対象者一覧

・令和5年度 若手研究助成対象者一覧

(単位:万円)

No.	申請者	調査研究名	分野	助成額
1	明治大学、研究知財戦略機構 客員研究員 (日本学術振興会特別研究員PD) 今泉 和也 イマイズミ カズヤ	古代マヤ文明、ティカル遺跡 における寡分布数理モデルで 捉える社会・経済構造の変化 に関する解明	考古学	100.0
2	東京藝術大学大学院 音楽研究科 音楽専攻 音楽文化学研究領域 (音楽学)博士後期課程1年 長澤 文彩 ナガサワ アヤ	先秦時代における編鐘の音響 構造に関する研究	考古学	100.0
3	奈良市教育委員会文化財課 埋蔵文化財調査センター 村瀬 陸 ムラセ リク	埴輪製作技術の展開からみた 倭王権発展過程の研究	考古学	53.0
4	東京大学大学院 人文社会系研究科 ／ 総合研究博物館 日本学術振興会特別研究員(DC) 池山 史華 イケヤマ フミカ	南コーカサス地方新石器時代 における黒曜石製石刃生産 技術の時空間的変異の研究: アゼルバイジャン共和国およ びジョージア出土資料の分析 を中心として	考古学	100.0
5	慶應義塾大学文学部 非常勤講師 東京文化財研究所 研究補佐員 長尾 琢磨 ナガオ タクマ	ユダヤ・サマリア地方における ヘレニズム～ローマ期石切墓 の形態・分布に関する研究	考古学	100.0
6	指宿市教育委員会 歴史文化課 指宿市考古博物館 時遊館 COCCOはしむれ 学芸員 松崎 大嗣 マツザキ ヒロツグ	山川石の考古学:近世の南西 諸島に流通した石材ネットワ ークの解明	考古学	97.4
7	独立行政法人国立高等専門学校 機構東京工業高等専門学校 一般教育科 准教授 鈴木 慎也 スズキ シンヤ	高精度デジタル地形モデルを 用いた古代スリランカの貯水 灌漑システム崩壊の原因究明 ースリランカ東部密林地帯の 未調査・未修復の貯水池群 に着目してー	考古学	100.0
8	金沢大学大学院人間社会 環境研究科博士後期課程3年 小川 雅洋 オガワ マサヒロ	マヤ南東地域における黒曜石 交易の通時的変化に関する研 究ーコパンとラ・エントラーダ地 域出土の黒曜石資料の比較を もとにー	考古学	97.0
9	川西市教育委員会事務局 社会教育課主事 朝井 琢也 アサイ タクヤ	磁化率測定を用いたサヌカイト の非破壊原産地推定法の確立	考古学	38.0
10	東京大学大学院人文社会系研究科 基礎文化研究専攻形象文化コース 考古学専門分野 宮原 千波 ミヤハラ チナミ	弥生・古墳時代の準構造船 における櫂座構造について の 技術史的研究	考古学	49.0

11	沖縄県立埋蔵文化財センター 主任 亀島 慎吾 カメシマ シンゴ	琉球列島の水中遺跡調査研究 と保護活用の体制構築に向け た実験的研究	考古学	100.0
12	京都大学大学院文学研究科 講師(非常勤) 高木 康裕 タカギ ヤスヒロ	縄文時代草創期におけるチャ ート製石器の加熱処理	考古学	67.0
13	國學院大學大学院 文学研究科博士課程後期 高橋 亮一 タカハシ リョウイチ	昭和戦前期における日本の 漁業資源外交に関する研究 —カニ資源を中心に—	文献史学	96.0
14	大阪大学適塾記念センター 特任助教 尾崎 真理 オザキ マリ	近世中後期における幕府所領 配置の制度的変容と民衆運動 —私領渡の検討を中心に—	文献史学	90.0
15	立命館大学大学院文学研究科 中村 凌太郎 ナカムラ リョウタロウ	明治日本外交と外政機構の形成 —在外公館の組織整備の実態—	文献史学	100.0
16	立命館大学大学院 文学研究科 日本史学専修博士前期課程 佐野 啓生 サノ ケイセイ	日本古代中世移行期の皇太子	文献史学	40.0
17	米国ラトガーズ大学 歴史学研究科 博士号候補生 北田 依利 キタダ エリ	「移民問題」の系譜:米領フィリ ピンの日本人移民コミュニティを 通してみる、アジア太平洋近代史	文献史学	100.0
18	立命館大学大学院文学研究科 人文学専攻日本史学専修 博士後期課程 中井 悠貴 ナカイ ユウキ	昭和戦時期における「八紘一宇」 理念とその時代性:酒井勝軍、今 泉定助の「八紘一宇」理念解釈を 中心に	文献史学	48.0
19	大阪大学適塾記念センター 特任研究員 佐藤 一希 サトウ カズキ	近世天皇家の追善仏事と寺院	文献史学	45.0
20	公益財団法人三井文庫 研究員 萬代 悠 マンダイ ユウ	大坂商人信用情報データベース の構築と基礎的分析	文献史学	53.0
21	京都府立大学 文学部 共同研究員 山岡 瞳 ヤマオカ ヒトミ	中世前期の貴族社会と武士 —軍記物語を中心に—	文献史学	61.0
22	中央大学大学院 文学研究科 博士課程後期課程 日本史学専攻 矢嶋 翔 ヤジマ ショウ	『朽木家文書』の分析と関連史料 の収集を通じた南北朝の内乱期 における国人領主層の政治・軍事 的活動と幕臣化の研究	文献史学	80.0

23	京都大学大学院 文学研究科 歴史文化学専攻 日本史学専修 博士後期課程 村上 孟謙 ムラカミ タケノリ	日本古代における山林寺院の 展開	文献史学	100.0
24	福井工業高等専門学校 一般科目教室助教 木村 美幸 キムラ ミユキ	自衛隊の隊員募集と地域社会	文献史学	52.0
25	京都府立京都学・歴彩館 京都学推進研究員 松浦 智博 マツウラ トモヒロ	日本近世大名家の家格秩序の 変容と陸上交通—薩摩藩島津 家に注目して—	文献史学	55.0
26	一橋大学大学院社会学研究科 総合社会科学専攻博士後期課程 黒滝 香奈 クロタキ カナ	近世用水組合から近代水利組 合への変容—福井県北部地域 を事例に—	文献史学	40.0
27	広島大学大学院人間社会科学研究 科人文学プログラム日本史学専攻 博士課程前期1年生 森木 琉 モリキ リュウ	平安時代における穢の管理 ・制御体制から見る日本古代 の国家運営に関する研究	文献史学	53.0
28	学習院大学大学院人文科学 研究科史学専攻博士後期課程 山田 大生 ヤマダ ヒロキ	日露戦後のプラグマティズム 受容	文献史学	36.0
29	広島大学大学院文学研究科 博士課程後期 水野 椋太 ミズノ リョウタ	文禄・慶長期毛利氏領国の 支配構造	文献史学	30.0
30	佐賀県立図書館 郷土資料課 郷土調査担当主事(学芸員) 阿部 大地 アベ ダイチ	日本の近代化と本草・博物学 —本草学者による地誌・物産 誌編纂を事例に—	文献史学	59.0
31	米沢市上杉博物館学芸員 池野 理 イケノ オサム	米沢藩士色部氏の系譜認識と 記録編纂	文献史学	24.0
32	ハイデルベルク大学(ドイツ) 東アジア美術史研究所 博士課程 研究生 中村 公彦 ナカムラ キミヒコ	「トランスウオー」の視点 から見た岡田謙三と川端実 の芸術とキャリア	美術史	27.0
33	リエージュ大学哲学文学研究科 博士課程 大津谷 馨 オオツヤ カオリ	中近世環インド洋世界に おけるアラビア語写本の 流通:メッカ・メディナ 連の歴史書・地誌に着目して	文明興亡史	100.0

・令和5年度 特定研究助成(研究期間3年間)対象者一覧

No.	申請者	調査研究名	分野	助成期間 申請金額	年度別申請額	
1	テュレーン大学 (Tulane University Department of Anthropology) 人類学科・博士課程 八木 宏明 ヤギ ヒロアキ	マヤ文明の黎明期における 公共建造物の役割に関する 考古学的研究 :グアテマラ共和国 オハ・デ・ソル遺跡を中心に	(特) 考古学	3	初年度	189.0
				474.0	二年目	207.0
					三年目	78.0

・令和5年度 高校生の調査研究成果発表大会助成

No.	申請者	発表大会名	助成額
1	静岡県郷土研究専門部 専門部会長 櫻井祥行	全国高等学校 社会科学・郷土研究発表大会	93.0

## 2. 処務の概要

### ①役員に関する事項(令和5年度末現在)

#### (イ)評議員(就任順)

氏名 (敬称略)	就任日	報酬	現職・元職
坂詰 秀一	平成 25.4.1	無	立正大学 特別荣誉教授(元 同大学学長) 公益社団法人 日本文化財保護協会 会長
名見耶 明	〃	〃	東京学芸大学 非常勤講師
岡田 恭彦	平成 29.6.15	〃	ウチナー人むすび株式会社 代表取締役 元 株式会社富士通ラーニングメディア 代表取締役社長
藤井 秀人	〃	〃	住友商事株式会社 顧問 元 財務事務次官
山本 信能	〃	〃	元 王子製紙株式会社 代表取締役副社長 兼元 王子板紙株式会社 社長

#### (ロ)理事(就任順)

氏名 (敬称略)	就任日	名称	報酬	現職・元職
鈴木 朗以	平成 25.4.1	理事	無	公益財団法人横浜外国人墓地 監事 元 日本コカ・コーラ株式会社 代表取締役筆頭副社長
高梨 誠三郎	〃	理事長 (代表理事)	〃	株式会社和貴 取締役会長
高梨 伸郎	〃	理事	〃	株式会社修徳 代表取締役社長 株式会社丸仁ホールディングス 取締役
塚本 隆史	平成 29.6.15	〃	〃	みずほフィナンシャルグループ 特別顧問 (元 株式会社みずほ銀行 取締役頭取) 公益財団法人 渋沢栄一記念財団 評議員
松本 伸之	〃	〃	〃	独立行政法人 国立文化財機構 京都国立博物館 館長

徳川 斉正	令和 元.6.18	〃	〃	公益財団法人徳川ミュージアム 理事長 東京海上日動火災保険株式会社 常勤顧問
福島 修	令和 3.6.11	〃	〃	独立行政法人 国立文化財機構 東京国立博物館 学芸研究部
藤原 誠	令和 5.6.13	〃	〃	独立行政法人 国立文化財機構 東京国立博物館 館長
古河 潤一	〃	〃	〃	古河林業株式会社 代表取締役社長 公益財団法人 みずほ教育福祉財団 評議員

(ハ) 監事(就任順)

氏名 (敬称略)	就任日	報酬	現職・元職
徳重 寛之	平成 25.4.1	無	税理士
井村 順子	令和 3.6.11	〃	公認会計士

(二) 選考委員(分野別・就任順)

氏名 (敬称略)	就任日	担当	報酬	現職・元職
菊池 誠一	令和 元.5.21	考古学	無	昭和女子大学 名誉教授
三宅 裕	〃	考古学	〃	筑波大学 教授
日高 慎	令和 5.5.16	考古学	〃	東京学芸大学 教授
吉田 ゆり子	令和 元. 5.21	文献史学	〃	東京外国語大学大学院 総合国際学研究院 教授
宮瀧 交二	令和 5.5.16	文献史学	〃	大東文化大学 教授
島尾 新	令和 元. 5.21	美術史	〃	学習院大学 教授
酒井 元樹	令和 5.5.16	美術史	〃	独立行政法人 国立文化財機構 東京国立博物館 学芸研究部



關 雄二	平成 28.2.1	文明興亡史	〃	国立民族学博物館 名誉教授
高山 博	平成 29.5.22	文明興亡史	〃	東京大学 名誉教授 公益財団法人史学会 監事

(ホ)相談役

氏名 (敬称略)	就任日	報酬	退任時の職務・現職
今村 啓爾	平成 25.5.21	無	東京大学 名誉教授
大坪 孝雄	〃	〃	元 公益財団法人古代学協会 理事長 元 王子製紙株式会社 代表取締役社長
野村 明賢	〃	〃	公益財団法人野村文華財団 名誉理事
河野 元昭	〃	〃	元 静嘉堂文庫美術館 館長
杉井 孝	〃	〃	弁護士
田村 祥蔵	〃	〃	元日本経済新聞社 常任監査役
片岡 正人	〃	〃	讀賣新聞北海道本社 編集部 専門委員
荻谷 俊彦	〃	〃	日本考古学協会会員 俳優
湊 信幸	〃	〃	東京国立博物館 名誉館員客員研究員
加藤 丈夫	〃	〃	元 国立公文書館 館長
鈴木 規夫	〃	〃	元 独立行政法人国立文化財機構 東京文化財研究所 所長
小林 達雄	〃	〃	國學院大学 名誉教授
手塚 直樹	〃	〃	青山学院大学文学部 教授
酒井 清治	〃	〃	駒澤大学 名誉教授
中野 照男	〃	〃	独立行政法人国立文化財機構 東京文化財研究所 客員研究員
赤沼 多佳	〃	〃	元 三井記念美術館 参事

佐々木 利和	〃	〃	北海道大学アイヌ・先住民研究センター 客員教授
大貫 静夫	平成 30.3.15	〃	東京大学 名誉教授
五味 文彦	〃	〃	公益財団法人 横浜市ふるさと歴史財団 理事長 東京大学 名誉教授
小池 富雄	〃	〃	鶴見大学仏教文化研究所 客員研究員
青柳 正規	令和 2.3.18	〃	学校法人多摩美術大学 理事長 (元文部科学省文化庁長官)
谷川 章雄	〃	〃	早稲田大学 人間科学学術院 教授
早乙女 雅博	〃	〃	東京大学 名誉教授
竹内 順一	令和 4.3.18	〃	東京藝術大学 名誉教授

② 職員に関する事項(令和5年度末現在)

職 名	常勤 ・非常勤	氏 名	担当事務	給料	備 考
事務局長	非常勤	組谷 貴志	業務の 総括	無	株式会社 丸仁ホールディングス 取締役 上級執行役員 管理部長
事務局	常勤	工藤 勉	事務責任者	有	

③ 会議等に関する事項

(イ) 理事会

開催日	議事事項	会議の結果
令和 5.4.19 臨時理事会 決議の省略	提案事項 【決議事項】 「令和5年度研究助成選考委員会(案)」 承認に係るご提案	理事全員の同意及び監事 全員の異議無しにより 承認可決
令和 5.5.16 定時理事会	提案事項 【報告事項】 1.寄付金に関する事項 2.理事長の職務執行状況報告	全会一致で可決

	<b>【決議事項】</b> 1.「令和4年度(第50期) 事業報告、計算書類、 附属明細書及び財産目録」承認の件 2.「理事候補者9名」選任の件 3.「選考委員9名」選任の件 4.「財団創立50周年記念事業」承認の件 5.「令和5年6月 定時評議員会の招集 並びに付議する議案」承認の件	
令和 5.6.15 臨時理事会 決議の省略	提案事項 <b>【決議事項】</b> 「代表理事(理事長)選定」に係る ご提案を実施代表理事(理事長)に理事 高梨 誠三郎氏を選定	理事全員の同意及び 監事全員の異議無しに より承認可決
令和 5.6.27 臨時理事会 決議の省略	提案事項 <b>【決議事項】</b> 「令和5年度 高校生の調査研究成果発表大会 への助成」承認の件	理事全員の同意及び 監事全員の異議無しに より承認可決
令和 6.2.22 臨時理事会 決議の省略	提案事項 <b>【決議事項】</b> 「令和6年度 研究助成 選考委員会(案)」承認 の件	理事全員の同意及び 監事全員の異議無しに より承認可決
令和 6.3.25 定時理事会 決議の省略	提案事項 <b>【報告事項】</b> ・理事長の職務執行状況報告 <b>【決議事項】</b> 1.「令和6年度(第52期) 事業計画及び収支予算」 (案)承認の件 2.「財団創立50周年記念事業積立金使途計画」 承認の件 3.「保有株式の議決権行使」承認の件	理事全員の同意及び 監事全員の異議無しに より承認可決

(ロ) 定時評議員会

開催日	議事事項	会議の結果
令和 5.6.13 定時評議員会 決議の省略	提案事項 <b>【報告事項】</b> 1.寄付金に関する事項 2.理事長の職務執行状況報告 3.「令和5年度(第51期) 研究助成対象案件」 確定の報告 4.「選考委員9名」選任の件 5.「財団創立50周年記念事業」実施の件	評議員全員の同意 により承認可決

	6.「令和4年度(第50期) 事業報告」 【決議事項】 第1号議案「令和4年度(第50期) 計算書類、 附属明細書及び財産目録」承認の件 第2号議案「理事9名」選任の件	
--	--	--

(ハ)選考委員会

開催日	議事事項	会議の結果
令和 5.6.21	【決議事項】 「令和5年度 高校生の調査研究成果発表大会 への助成」選考委員会(案)策定の件	全会一致で可決
令和 6.1.30	【決議事項】 「令和6年度 研究助成選考委員会(案)」策定の件	全会一致で可決

④ 契約に関する事項

契約日	契約内容
平成 26.10.31	建物賃貸借契約(自動更新)
平成 19.12.28	業務委託基本契約(自動更新)

⑤ 寄付に関する事項

入金日	寄付者	寄付金額
令和 6.2.29	株式会社和貴	500, 000円
令和 6.3.25	株式会社ヴィアン	600, 000円
令和 6.3.25	株式会社丸仁ホールディングス	8, 000, 000円
令和 6.3.27	株式会社修徳	300, 000円
令和 6.3.29	沖縄コカ・コーラボトリング株式会社	100, 000円
合 計		9, 500, 000円

⑥ 行政庁(内閣府)への届出等

日付	届出等	備考
令和 5.6.30	令和4年度 事業報告等(決算)の提出	
令和 6.3.29	令和6年度 事業計画書等(予算)の提出	

⑦ 行政庁(内閣府)からの連絡事項等

日付	連絡事項等	備考
令和 5.4.12 ～ 令和 6.3.21	内閣府公益法人メールマガジン 年度内31回受信	公益法人運営の ワンポイント アドバイス 他

以上